



みどり

グリーンヒル
だより
2022年11月
〈秋号〉

※広報誌『みどり』のバックナンバーはHP内『お知らせ』からご覧いただけます。

「挨拶」 理事長 津川 恵美子



コロナ感染症が少し下火になり、十月に入ってから、各地でイベントが縮小型（日数や時間を減らしながら）により行われるようになりました。グリーンヒル八千代台では、創立十五周年祝いで、キッチンカーに来て頂き、ご利用者の方々はもちろん近隣の方・グリーンヒルキッズ

の子とも達と秋晴れの中、外気に触れながらの美味しい食事を頂き、また自粛していた共生型カフェ「ふらっとホーム」が二年半ぶりに再開されました。近隣の高齢者の方々と、兄弟で来てくれた子ども達、そしてボランティアの方々と、先日は八千代台小学校での「ふれあいフェスタ」にグリーンヒル八千代台も参加させて頂きました。人と人が当たり前に対面し、笑顔で話せる事。当たり前だったのに、この数年間の自粛により、人々の心は目には見えなくても落ち込んでいます。施設にとってもご利用者とご家族様との面会の制限、季節ごとのイベントや、ボランティアの方々の受け入れの自粛も長引いています。これから少しずつ元の生活を取り戻せるよ

うに「ウイズコロナ」を念頭に置きながら、歩みを進めて行きたいと思えます。どうぞ宜しくお願い致します。



「コロナとの戦い」
医務課 主任 薄井 弘美

私達は、ここ数年間「コロナを持ち込まない・持ち出さない・広げない」という観点から、様々なコロナ感染防止対策を行ってきた。出勤前の検温から始まり、手洗い、うがい、こまめな手指消毒、清掃他、PCR検査も定期的に実施してき



た。しかしながら、その隙間をぬってくるように、無情にもコ

ロナ陽性者が発生し、利用者十名、職員二名のクラスターとなっていました。保健所の指示のもとで、感染者の状態観察を強化し、嘱託医の協力も得て、結果、感染者が重症化する事なく、無事隔離期間を終え、収束するに至った。

先日、感染症対策出向支援で来苑された感染症認定看護師の宮澤先生と、今回の状況の振り返りの中で、職員の感染者が少なく抑えられたのは、職員の個々の意識の高さの表れであり、現場、スタッフ、チームの頑張りを感じ、最小限に留めた結果である。と激励の言葉を頂いた。これからも気を緩める事なく、感染防止対策を継続していきたいと思う。コロナとの戦いはまだまだ続く・・・

セピア色の写真館



長男 中学入学

義母は、昭和七年十二月海軍大將山本五十六氏生家近くの新潟県長岡市で五人姉妹の

三女として生まれました。

五歳頃、隣に住む横山家の養女となるが、その経緯が面白い。姉妹が多い為、子供の居なかった横山の養父母は、義母ではなく他の娘を養女候補としていたそうだが、義母の話では「天真爛漫で、愛嬌があり、可愛いから私を選んでくれた。」と話す。今は亡き長岡の叔母の話では「じゃみちゃん（義母）が自分で養女になる。と言いつ出したのよ」と話してくれたことを思い出した。気に入らないことがあるとすぐ泣くので、叔母は『泣き虫じゃみちゃん』と呼んでいたという。

その後、養父の仕事の関係で、東京都品川区北品川に移り住み、同年御殿山小学校に入学する。戦中の話は、あまり思い出したくないようなので、聞いたことが無いが、西多摩郡平井村（当時の名称）に学童疎開をし、十三歳の頃に終戦を迎える。戦後、長岡に引越すが、空襲で家が焼失していた為、千葉県市川市国府台へ

横山 タミ子 様 横山 由美（嫁）様 記



塩原にて

養父母と引越したという。御殿山小学校は今でも存在し、足が悪くなるまでは、何をしておいても年に一度の同窓会への参加を楽しみにしていた。

中学を卒業してから、養父母に甘えて、洋裁、和裁学校に通わせてもらったと話していた。その後、婿養子となる義父と結婚し、八千代市八千代台東に転居し、子育てと養父母の介護をす。四十年前に私たちの結婚と同時に八千代台北で同居し、現在に至る。

三十代の頃、普通自動車の免許を取ってすぐに、実家のある新潟へ、無謀にも小学生の息子二人を乗せ、一人で何時間もかけて運転して行ったと、主人はその時、「そつとう怖かった。今では笑い話だが」と話をしていた。思ったらすぐ行動するのは、今に始まったことでは無いのだと義母の性格が、垣間見れる話である。

とてもアクティブな人生を生き抜く力を無意識に、子供の頃から選択し続けて来たのだろう。

四十六歳の時、一歳年上の夫に病で先立たれ、毎日泣いていたと主人は話す。だが、母親の泣いた姿は、それ以来見たことが無いとも話す。話を聞いて私は、確かに大笑いしたり、ふてくされて黙り込んでしまったり、大声で怒鳴ったこともあったが、同居して何十年も泣いた姿は見たことが無い。義母は夫が亡くなったその時に、一生分の涙を流したのかも知れないと感じた。私は、義父には会ったことが無いが、義母は時折思い出しては、私にとっても優しく、温厚で、かっこ良い人だったと義父のことを話す時はいつもニコニコと嬉しそう。とても好きだったことが分かる。夫の亡き後、上野にある法衣店に通い、僧侶の袈裟の仕立てを習得し、私たちが結婚してからも続けていて、長年働き続けている二人の息子を育て上げたのに



長男一家とキャンプ

は敬服する。楽天的で明るい性格も持ち合わせていて、「成田山新勝寺の僧侶の袈裟を仕立てていたのよ。」と、自慢げに話していたこともある。仕事を辛いつか、大変だとかは聞いた事は無い。嫁である私のウエディングドレスも縫ってくれたほど、好きな洋裁や和裁をコツコツと



仕上げる根気強いところもある。そして、夫を亡くしてからも座って仕立てる袷裳を日々の生業にしていたこともあり、膝関節が変形してしまい、立ったり、座ったりが難しくなっていた。それにより、長年の運動不足による肥満、心臓への負担と糖尿病による白内障、鬱や認知症、転んで胸椎骨折や肩骨折、次から次へと病気やケガが増え、六十代頃から病院通いと入院の繰り返しでした。暫くは、グリーンヒルさんのデイサービスやショートステイを利用しながら通院をしていましたが、糖尿病の食事制限で好きな物が食べられず、身体を動かすのも困難で、心身のバランスが保てずになりました。これ以上、義母が精神的に崩れる前に、グリーンヒルさんにお世話になることにしました。入居後は、同世代の方々と施設のイベント等楽しくしている事を時より手紙に書いて送ってきます。

入居前の昨年夏には、ショートステイ中に虫垂炎からの腹膜炎でお騒がせしました。過信からなのか、目を離すとすぐ転んでしまっ、痣を作ったりする。おっちょこちょいで、せっかちで、他人にはお節介をやき、職員さんにご迷惑をお掛けしていると思います。いつも優しく見守って頂き、本当に有難うございます。同市内なので、すぐにも駆けつけることも出来て、私たち家族はとても安心してお任せしております。これからも少し我儘で、でも可愛くて、時折お茶目な行動をする義母ですが、どうぞ宜しくお願いいたします。



八千代市長訪問100歳



9月19日(月)、100歳を迎える加藤尚様(左)、菅野キヨ子様(右)のお二人に市長が表彰と記念品を贈呈下さいました。おめでとうございます!!これからも元気に楽しく過ごしましょうね★



今年度は敬老会間際に施設内でコロナの感染があり、開催が危ぶまれましたが、九月十八日に無事、長寿の方のお祝い会を行うことが出来ました。

来年こそは盛大に敬老会を開催したいですね。今年賀寿(長寿)を迎えられた皆様を掲載させていただきます(年齢順)長寿おめでとうございます。

いつまでもお元気で、そしてお身体を大切に、どうかご長寿でおられますことを、心から願ってお祈り致します。

末永く歳を重ねてくださいね。

【喜寿・七十七歳】

佐藤 美代子 様
菅原 晃 様
周郷 きみゑ 様

【米寿・八十八歳】

小松 カク子 様
柴田 君子 様
鶴田 千鶴 様
茂木 勝子 様

【白寿・九十九歳】

小松 ふみ子 様
蛭間 清子 様

【紀寿・百歳】

加藤 尚 様
菅野 キヨ子 様
増子 玉枝 様



新しい仲間を紹介します!

【入職者研修を終えて】



毎年四月と十月に開催される入職者研修を、十月三日・四日の日程で開催しました。今回の参加者は今年四月から九月までに新しく仲間に加わった職員を中心に、グリーンヒル特養から二名、グリーンヒル八千代台から二名、勝田台地域包括支援センターから二名、グリーンヒルキッズ・ジュニアより一名の計六名が参加しました。

研修を通じて翠燿会の組織全体を理解し、各部署の責任者が講師となり、自らの言葉で業務内容を説明し、参加者と意思疎通を図ることを目的として六名全員が真剣な表情で研修に臨んでいました。参加者のうち、特に外国人介護職員二名は日本語の説明を理解するのに苦労していましたが、他の参加者が積極的にフォローすることで国籍・職種・年齢の壁を越えて自然と一体感が生まれ、仲間意識が作られていきました。

これからも自己研鑽を続けながら、翠燿会に貢献していくことを期待しています。

〔法人本部総務課

課長 武藤 政美〕

勝田台地域包括
センター
社会福祉士
吉田 香織



9月1日より地域包括で勤務させていただいています。包括の仕事は初めてで、毎日が学ぶことばかりです。学びを深め地域に貢献していきたいと思えます。よろしくお願い致します。

上高野：介護職
ゆいなわ
結繩 ロレタ



これからよろしくおねがいします。介護の仕事始めて約7ヶ月になりました。色々勉強していきたいと思えます。仕事頑張ります。



上高野：介護職
きょう かいよう
姜 海洋



皆さん、お世話になります。私は満州の出身で3年前に日本に来ました。今年8月16日からグリーンヒルの仕事が始まり、色々お世話になりありがとうございます。これからも頑張ります。

八千代台：介助員
(小規模多機能)



さそう りんか
笹生 琳茄

グリーンヒル八千代台栄養調理チームの笹生琳茄です。おやつ作りを担当していて、ご利用者に喜んでもらえるおやつを日々考えるのに苦戦していますが、笑顔になっていただけるよう頑張っています。

※グリーンヒルキッズ・ジュニア管理者の岡は開設の際に掲載させていただきましたので、割愛させていただきます。



八千代台：介護職
(小規模多機能)



土屋 俊治

介護の仕事に初めて携わることになり、難しさに悪銭苦闘の毎日ですが、ご利用者の笑顔に接した時、私もすごく嬉しくなり頑張ってみようという強い気持ちを持つことが出来ました。皆様、今後共宜しく願います。



90歳 表彰

今年も英和高校の生徒の皆さんから、お祝いのメッセージ、日頃の感謝の気持ちを伝えさせていただきました。感謝対策の中で迎えた敬老会も三回目となり、マスク着用や食事の会話自粛などに今年も協力いただき、ありがとうございます。長く続くこのような状況も、皆様と乗り越え、敬老の日に喜びを共有できたこと、とても嬉しく思います。



白寿99歳 表彰

今年も英和高校の生徒の皆さんから、お祝いのメッセージ、日頃の感謝の気持ちを伝えさせていただきました。感謝対策の中で迎えた敬老会も三回目となり、マスク着用や食事の会話自粛などに今年も協力いただき、ありがとうございます。長く続くこのような状況も、皆様と乗り越え、敬老の日に喜びを共有できたこと、とても嬉しく思います。



くす玉割り

九月十日、敬老の日、ささやかではありますが、お祝いプログラムを用



手芸
ティッシュカバーが出来ました



コスモスの前で

で閉会となりました。グリーンヒルデイサービスでは、年度(四月一日〜三月三十一日)ごとで長寿を迎えられる方の他、九十歳になられる方の表彰を賞状の授与という形で行っています。皆様のご長寿お祝いをさせていた



佐倉ふるさと広場 向日葵

セージや素敵な装飾品をいただきました。直接のかかわりが難しくなっている時間が経ちますが、心温まる交流の機会を作っていたいただきまして、本当にありがとうございます。また素敵な時間を共有できる日を楽しみにしています。

敬老の日当日は、お祝い膳で食事を楽しみ、長寿の皆様への表彰式・くす玉割りと続き、職員による花笠音頭

外に出ることが良い刺激となりました。厳しい冬が来る前に、ドライブなど外に出て歩く機会も沢山作っていきたくと考えています。これからもデイサービスをどうぞ宜しくお願いいたします。



誕生会 夫婦でご主人のお祝い

「佐倉市ふるさと広場」にコスモスを見に出掛けた。懐かしい風景を見て思い出話に花が咲いたり、季節外れのひまわりに驚いたり。みなから実践し、デイルーム内はいつも賑やかな雰囲気です。先日は久しぶりにドライブを兼ね、

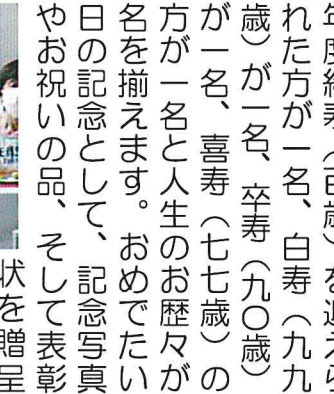


カーネーションを植えました

だくと、お一人おひとりの元気の秘訣を伺うことができ、デイサービスのご利用が皆様のお役に

【相談員 南 祐介】
【相談員補佐 江川 裕】

高齢者複合ケア施設 地域密着型 特別養護老人ホーム グリーンヒル八千代台



九月十八日(日)・十九日(月)の二日間



たり、今年は参加希望ご家族を招いての敬老会を開催いたしました。テーマは『輝』と逢いたい。コロナ禍の中でもご利用者の輝きを絶やさない、感染症に関わる制限が多い中でも「ご家族に逢いたい」という意味が込められています。とりわけ、八千代市長をはじめご祝辞を賜りましたご来賓の皆様、記念写真でご協力を頂きました写真スタジオヒロタ様、この場を借りて厚く御礼申し上げます。



年度紀寿(百歳)を迎えられた方が一名、白寿(九九歳)が一名、喜寿(七七歳)の方が一名と人生のお歴々が名を揃えます。おめでとうございますの記念として、記念写真やお祝いの品、そして表彰状を贈呈させていただきました。表彰に続いては「敬老くす玉割り」。お引き受けただいた男性・女性のご利用者代表が紐をグツと握り、力強く引いた

施設内、最高齢は小規模多機能型居宅介護サービスに登録されている方(一〇四歳)で、特養での最高齢は一〇一歳の方。続いて、今

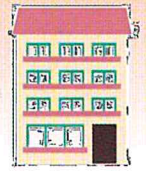
時、金銀紅白の鶴亀が見事に舞い、くす玉割りは大成功に終わりました。その後はご利用者・ご家族とで談笑のひと時。久しぶりの対面となる方も多くいらっしゃいましたので、

皆様の多くの笑顔が拝見できました。面会制限等、煩わしさが繰り返される中でも、今回の敬老会をはじめ、定期的な全体行事の際には、このように皆様をお招きし、コミュニケーションを深めて参りたいと思っております。ご利用者、ご家族様からの日々のご理解とご協力には感謝しかございません。今後ともグリーンヒル八千代台をどうぞ宜しくお願い致します。

【生活相談員 角掛 竜】



小規模多機能型居宅介護 グリーンヒル八千代台 サテライトグリーンヒル勝田台



15周年記念イベント

こんにちは！高齢者複合ケア施設グリーンヒル八千代台です。私たちの施設も今年で満15周年を迎えました。コロナ禍の為、職員一同で、今何が出来るのかを考慮し、今回は、パートナー（地域住民・ボランティア・各関係機関等）の皆様、『感謝』の気持ちとして、10月4日にキッチンカーによるお弁当の無料提供カフェを開催させて頂きました。



当日は、法人職員研修も実施し、各職員が改めて自施設が提供している事業やその価値を理解し、「この法人で働いて良かった♪」と思える機会となり、また「自分たちはやりがいのある大切な仕事をしている」と自負と誇りを再確認しました。これからも頑張っていきたいと思えます。グリーンヒル八千代台は20年30年と時を重ね、更なる発展を目指し、パートナーの皆様と共に歩んで行けるよう、努めて参ります。今後共どうぞ宜しくお願いいたします。

協賛：クックデリ株式会社 <https://cookdeli.com>



村上緑地公園へお散歩



素敵な笑顔！



秋になったね！



歩き疲れたかな？



仲良く3人で。



村上緑地公園に彼岸花を見に散策へ行きました。一面に彼岸花が咲いており、花盛りも終わりを迎える頃でしたが、たくさんの方々が散策に来ていました。彼岸花は花の期間が短いですが、咲いたばかりの花は明るい赤で輝いて、私たちを楽しませてくれました。暑すぎず、気候の良い外出になりました。



地域密着型通所介護

グリーンヒル八千代台南デイホーム



RUN伴に参加しました！（10月18日）



お返しにお菓子をプレゼント

【認知症の人と一緒に誰もが暮らしやすい地域づくりを目指す】というRUN伴（ラントモ）イベントを毎年、八千代市の各事業所が協力して実施し、昨年は高齢者複合ケア施設グリーンヒル八千代台が参加しました。

今年は、それに加えて小規模多機能型居宅介護サテライトグリーンヒル勝田台・グリーンヒル八千代台南デイホームが初めて参加しました。南デイホームではご利用者の皆さんや職員に加え、グリーンヒル八千代台キッズルームのお子さんを交えたタスキリレーを楽しんで頂きました。リビングも普段とは異なるオレンジ色（認知症サポートの象徴カラー）に染めてみました～！

【生活相談員 保坂 保仁】



これからも楽しく当たり前の毎日を



私からあなたへタスキをバトンタッチ



「コロナ禍の中、暑い夏休みが終わって二期がスタートしました。九月の後半より急に気温が下がり、一気に秋の気配を感じる日が増えてきました。体調面以上に夏休みの生活のリズムから学校生活中心に変える一週間はご家庭でもいろいろご苦労があったと思います。運動会や体育祭、六年生は修学旅行と大きな行事が続きましたが、体調を崩す子どもはほとんどなく元気に笑顔で過ごしています。個々の学習と交流が充実するように感染対策や水分補給に留意しながら過ごしています。」

季節感を味わいながら九月は『お月見』を楽しみました。秋の七草を集めて、各事業所で綺麗に飾り付けをしています。ゆりのきでは十月の『十三夜』まで楽しむことが出来ました。『彼岸花鑑賞』に村上緑地公園へ出掛け、色鮮やかな赤い花が青空に映えてとても綺麗でした。三事業所合同で始めた朗読劇は『長靴をはいたネコ』に挑戦します。十一月二十三日（水）英和高校のチャペルで披露する予定で、各事業所で練習中です。また何より楽しみに準備を進めているのが『ハロウィン』です。日々、室内の装飾が増えて盛り上がってきました。どんなお化けが登場するのか楽しみます。地域の方々に見守られ、友達との交流を楽しみながら思い出に残る二学期を過ごしています。

【管理者 岡 聖一】



11月23日(水)
「長靴をはいたネコ」の練習開始！
3事業所合同で練習中

村上緑地公園に行って
彼岸花鑑賞したよ！



手作りホットケーキ美味しそう！

「お月見飾り」
秋の七草分かるかな？



みんな笑顔でハイ！チーズ！





若葉ハウス



爽やかな秋を感じさせる、可愛いモコモコの羊雲やスジ雲が空に浮かぶ季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。また、皆様の変わりない若葉ハウスへのご理解とご支援、心より感謝申し上げます。

この夏から秋の間に1人の高校生が自宅復帰を迎え、現在は大学生と高校生の5人の子ども達が若葉ハウスで過ごしています。今は修学旅行シーズンの真っ只中で、それぞれに向かう旅先へ胸を弾ませ、帰宅したら賑やかな土産話タ

イムが繰り広げられ、相変わらず、賑やかな毎日が繰り返されています。足早に過ぎる秋のように、子ども達の学生生活もあつという間に過ぎる中、確実に一步一步自立に向かい、



健やかに進んで欲しいと願いつつ、職員一同、変わらず子ども達一人ひとりと向き合っていく所存です。今後共、ご支援のほどよろしくお願い致します。

【 スタッフ 大森 陽子 】

社会福祉法人 翠耀会

まずはお気軽にお問い合わせ下さい。
ホームページ：<http://www.greenhill.or.jp/>

- 特別養護老人ホームグリーンヒル
- グリーンヒル短期入所生活介護
- グリーンヒル居宅介護支援事業
- グリーンヒルデイサービスセンター
- グリーンヒル訪問介護
- グリーンヒル福祉タクシー



〒276-0022 千葉県八千代市上高野2058-5
047-484-6111 (代) / 047-485-8007 (FAX)

- 地域密着型通所介護 グリーンヒル八千代台南デイルーム
- 〒276-0033 千葉県八千代市八千代台南1-24-22
047-484-2735 (FAX兼用)

- 八千代市勝田台地域包括支援センター
- 〒276-0023
千葉県八千代市勝田台1-16
京成サンコーポ勝田台E棟111号室
047-481-3515/
047-481-3522 (FAX)



- グリーンヒル八千代台小規模多機能型居宅介護 サテライト勝田台
- 〒276-0023 千葉県八千代市勝田台1-7
京成サンコーポ勝田台D棟208号室
047-485-1088 / 047-481-8354 (FAX)

- 特別養護老人ホームグリーンヒル八千代台
 - 短期入所生活介護グリーンヒル八千代台
 - グリーンヒル八千代台居宅介護支援
 - グリーンヒル八千代台小規模多機能型居宅介護
 - グリーンヒル八千代台訪問介護
 - グリーンヒル八千代台キッズルーム
- 〒276-0034 千葉県八千代市
八千代台西7-2-69
047-480-2777 (代) /
047-480-7770 (FAX)



- 放課後等デイサービス グリーンヒルキッズ
- 〒276-0029 千葉県八千代市村上南1-10-3
G・STARマンション1階B号室
047-455-8585 (FAX兼用)
- 放課後等デイサービス グリーンヒルキッズゆりのき台
- 〒276-0042 千葉県八千代市ゆりのき台3-3-5
AHCゆりのき第2ビル1-101
047-411-5711/047-411-5721 (FAX)
- 放課後等デイサービス グリーンヒルキッズ・ジュニア
- 〒276-0042 千葉県八千代市ゆりのき台1-2-3
角崎ゆりのき台ビル2階201
047-409-5901/047-409-5901 (FAX)

- 自立援助ホーム「グリーンヒル若葉ハウス」
- 〒276-0037 千葉県八千代市高津東2-8-14
047-456-8640

